

「田辺圏域医療と介護の連携を進める会」
第 37 回（通算第 116 回）定例会 会議録

日 時：令和元年 10 月 15 日（火） PM7：10～8：30
場 所：田辺市民総合センター 1F 機能訓練室
出席者： 25 名

別紙のとおり

1. 「田辺圏域医療と介護の連携を進める会」定例会について

【19：10～20：30】

19：10～	開 会
19：10～19：15	情報提供 ・ EA ファーマ「便秘ネットフォーラム」 ・ NPO 法人なごみ 20 周年イベントの紹介
19：15～20：00	講義と試飲 「ネスレウェルネスアンバサダー」 講師：ネスレ日本株式会社 川野 武久氏
20：00～20：30	意見交換と発表
20：30	閉 会

【研修内容】

講義内容

- ・健康寿命延伸の 3 つのポイント なるべく若いうちから取り組むこと！
食生活を考える カラダを動かす 脳を鍛える
- ・現在の日本人は栄養が足りていない
2 人に 1 人はバランスの取れた食事ができていない。多くのビタミン・ミネラルが不足している状態
- ・不足しがちな栄養素は人それぞれひがう 自分自身に足りていない栄養は何かを知り、きちんと補うことが大切

個々人の不足しがちな栄養を分析し、それにあった製品を提供するサービス「パーソナライズサービス」

「ネスレウェルネスアンバサダー」 2017 年 10 月～スタート

「分析：食生活や生活習慣から分析」「栄養アドバイス：オンラインアドバイス・栄養士によるコンサルティング」「パーソナライズされた商品提案：抹茶・スムージー・ミルク」

- ・「分析」では、WEB アンケートやLINE での食事写真分析・より詳細な検査として DNA 検査や血液検査なども
- ・WEB の食生活チェックは簡単な質問項目にこたえるだけ。
- ・医療と介護の連携と地域づくりサポートとしてどんなことができるか
病院食や介護職を介した利用者の療養サポート
一般診療所や居宅介護支援事業所での健康サポート
HER のデータ連携による「あなたに合った」未病カスタマイズをサポート

【意見】

試飲しての感想・もう少し聞いてみたいこと・思うこと

- ・のみやすい
- ・好みは分かれるかもしれないが、味も意外においしい
- ・手軽に栄養素はとれると思う。栄養補助食品としてはいいかも。
- ・味がカスタマイズできるのがいい
- ・栄養の分析からスタートするのが、根拠をもって飲める
- ・値段が高いかどうかは、個人の価値観によってちがう
- ・継続利用での費用面や結果のフィードバックはどうなるのか
血液検査などは別費用でさらに深められるようになっている。
- ・毎日飲むにはもう少しおいしさが欲しい。甘味なども
- ・カップの賞味期限はどの程度なのか 4 か月～13 か月といろいろ
- ・具体的な効果がもう少しわかればいいのに・・・
薬事法の関係で広報できる範囲が限られるので、むずかしい
- ・職場での健康管理には使える。人材確保のアピールポイントにはなるかも。
- ・手軽に利用できる環境にはあると思う
- ・アセスメントなしですとすすめると過剰にならないか心配
- ・とろみはつけても問題ない、入れ歯への着色は具体的には不明。
- ・高齢者に向けてするのは難しいので、子供や中高年がターゲットか。「薬のかわり」にしては高い。
健康寿命との兼ね合いを考えるとターゲットは 40～50 歳代。

【次回の定例会】

以下の日程で実施する。

日時：令和元年 11 月 19 日（火） 午後 7 時～

場所：田辺市民総合センター 1F 機能訓練室

内容：テーマは認知症。 和歌山県認知症支援協会にお願いしている